

2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日  
東

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所  
コード番号 1605 URL <https://www.inpex.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之  
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233  
ジェネラルマネージャー  
四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	592,798	—	191,298	—	199,000	—	△125,427	—
2019年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △235,531百万円(—%) 2019年12月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△85.90	—
2019年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、前連結会計年度より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2019年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の連結経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率は記載していません。

(参考) 下記の%表示(調整後増減率)は、当第3四半期(2020年1月1日から2020年9月30日)に対応する前年同一期間(2019年1月1日から2019年9月30日)の業績と当期業績を比較した増減率です。

(単位:百万円)

売上高 592,798(△29.8%) 営業利益 191,298(△52.1%) 経常利益 199,000(△50.9%) 親会社株主に帰属する四半期純利益 △125,427(—%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	4,634,230	3,018,776	59.5
2019年12月期	4,849,995	3,297,176	62.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 2,759,504百万円 2019年12月期 3,040,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	12.00	—	18.00	30.00
2020年12月期	—	12.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種株式(非上場)の配当の状況については、別紙の「甲種株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	754,000	—	228,000	—	219,000	—	△136,000	—	△93.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

前連結会計年度は、決算期の変更により、当社および仮決算子会社等につきましては、2019年4月1日から2019年12月31日の9か月間、12月決算の連結子会社につきましては、2019年1月1日から2019年12月31日の12か月間をそれぞれ連結対象期間としています。このため、対前期増減率は記載していません。

（参考）

下記の％表示（調整後増減率）は、当社および仮決算子会社等、並びに12月決算の連結子会社の2019年1月1日から2019年12月31日までの前期業績を当期業績予想（2020年1月1日から2020年12月31日）と比較した増減率です。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
754,000(△35.6%)	228,000(△59.2%)	219,000(△62.5%)	△136,000(—%)

（単位：百万円）

#### ※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無  
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	1,462,323,600株	2019年12月期	1,462,323,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	2,119,069株	2019年12月期	2,121,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	1,460,203,487株	2019年12月期3Q	—株

（注1）期末自己株式数には、役員報酬BIP信託の保有する当社株式（2020年12月期3Q 152,569株、2019年12月期 155,416株）が含まれております。

（注2）当社は、前連結会計年度より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2019年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）は記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページを参照してください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	4,800.00	—	7,200.00	12,000.00
2020年12月期	—	4,800.00	—		
2020年12月期(予想)				4,800.00	9,600.00

(注1) 2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 参考情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度より当社及び従来3月決算であった国内連結子会社の決算日を3月31日から12月31日に変更し、当社と連結子会社の決算日を12月31日に統一しました。

以下、増減については「前年同一期間」との比較で記載しています。(前年同一期間とは、当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日から9月30日)に対応する期間(2019年1月1日から9月30日)を指します。)

(単位：百万円)

	前年同一期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	844,635	592,798	△251,836	△29.8
営業利益	399,434	191,298	△208,136	△52.1
経常利益	405,060	199,000	△206,059	△50.9
親会社株主に帰属する 四半期純損益	121,666	△125,427	△247,093	-

当第3四半期連結累計期間は、販売数量は増加したものの、油価の下落により、売上高は前年同一期間比2,518億円、29.8%減の5,927億円となりました。このうち原油売上高は前年同一期間比2,362億円、37.7%減の3,903億円、天然ガス売上高は前年同一期間比125億円、6.1%減の1,920億円です。当第3四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同一期間比4,334千バレル、4.9%増の92,214千バレルとなり、天然ガスは前年同一期間比36,286百万立方フィート、11.8%増の343,758百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同一期間比39,563百万立方フィート、16.0%増の287,297百万立方フィート、国内天然ガスは、前年同一期間比88百万立方メートル、5.5%減の1,513百万立方メートル、立方フィート換算では56,462百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり39.30米ドルとなり、前年同一期間比25.83米ドル、39.7%下落、海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり3.70米ドルとなり、前年同一期間比0.48米ドル、11.5%下落、また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり49円71銭となり、前年同一期間比6円19銭、11.1%下落しております。売上高の平均為替レートは1米ドル107円70銭となり、前年同一期間比1円69銭、1.5%の円高となりました。

売上高の減少額2,518億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により436億円の増収、平均単価の下落により2,847億円の減収、売上の平均為替レートが円高となったことにより77億円の減収、その他の売上高が30億円の減収となりました。

一方、売上原価は前年同一期間比307億円、8.3%減の3,394億円、探鉱費は前年同一期間比138億円、70.0%減の59億円、販売費及び一般管理費は前年同一期間比9億円、1.7%増の561億円です。以上の結果、営業利益は前年同一期間比2,081億円、52.1%減の1,912億円となりました。

営業外収益は持分法による投資利益の増加等により前年同一期間比60億円、17.0%増の412億円、営業外費用は前年同一期間比39億円、13.3%増の335億円となりました。この結果、経常利益は前年同一期間比2,060億円、50.9%減の1,990億円となりました。

特別損失は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響等を受けた油価の下落等に基づく事業環境の悪化により減損損失1,912億円を計上し前年同一期間比1,858億円の増加、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同一期間1,553億円、54.7%減の1,287億円、非支配株主に帰属する四半期純利益は44億円です。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,254億円(前年同一期間は親会社株主に帰属する四半期純利益1,216億円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント	売上高			セグメント損益		
	前年 同一期間	当第3四半 期連結累計 期間	増減率 (%)	前年 同一期間	当第3四半 期連結累計 期間	増減率 (%)
日本	107,190	88,376	△17.6	19,631	16,472	△16.1
アジア・オセアニア	195,472	166,358	△14.9	92,516	39,816	△57.0
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	72,015	52,359	△27.3	16,751	3,169	△81.1
中東・アフリカ	460,076	274,595	△40.3	289,703	144,169	△50.2
米州	9,881	11,108	12.4	△8,447	△2,008	△76.2
報告セグメント計	844,635	592,798	△29.8	410,155	201,619	△50.8
調整額	—	—	—	△10,720	△10,321	△3.7
合計	844,635	592,798	△29.8	399,434	191,298	△52.1

①日本

ガス価の下落により、売上高は前年同一期間比188億円、17.6%減の883億円となり、営業利益は前年同一期間比31億円、16.1%減の164億円となりました。

②アジア・オセアニア

油価の下落により、売上高は前年同一期間比291億円、14.9%減の1,663億円となり、営業利益は前年同一期間比526億円、57.0%減の398億円となりました。

③ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価の下落により、売上高は前年同一期間比196億円、27.3%減の523億円となり、営業利益は前年同一期間比135億円、81.1%減の31億円となりました。

④中東・アフリカ

油価の下落により、売上高は前年同一期間比1,854億円、40.3%減の2,745億円となり、営業利益は前年同一期間比1,455億円、50.2%減の1,441億円となりました。

⑤米州

原油販売数量の増加により、売上高は前年同一期間比12億円、12.4%増の111億円となり、営業損失は前年同一期間比64億円、76.2%減の20億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4兆6,342億円となり、前連結会計年度末の4兆8,499億円と比較して2,157億円の減少となりました。流動資産は3,709億円で、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末と比較して488億円の減少となりました。固定資産は4兆2,632億円で、有形固定資産及び無形固定資産の減少等により前連結会計年度末と比較して1,668億円の減少となりました。

一方、負債は1兆6,154億円となり、前連結会計年度末の1兆5,528億円と比較して626億円の増加となりました。このうち流動負債は3,809億円で、前連結会計年度末比205億円の減少、固定負債は1兆2,345億円で、前連結会計年度末比832億円の増加となりました。

純資産は3兆187億円となり、前連結会計年度末比2,783億円の減少となりました。このうち、株主資本は2兆5,535億円で、前連結会計年度末比1,692億円の減少となりました。その他の包括利益累計額は2,059億円で、前連結会計年度末比1,120億円の減少、非支配株主持分は2,592億円で、前連結会計年度末比28億円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、2020年12月期第3四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、2020年8月6日に公表の数値から下記の通り修正を行いました。

通期連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)
前回発表予想(A)	730,000	203,000	200,000	△136,000
今回修正予想(B)	754,000	228,000	219,000	△136,000
増減額(B-A)	24,000	25,000	19,000	—
増減率(%)	3.3	12.3	9.5	—

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	上期(実績)	42.1ドル/バレル	上期(実績)	42.1ドル/バレル
	下期	40.0ドル/バレル	下期	41.7ドル/バレル
	通期平均	41.1ドル/バレル	通期平均	41.9ドル/バレル
為替 (対米ドル)	上期(実績)	108.3円/ドル	上期(実績)	108.3円/ドル
	下期	105.0円/ドル	下期	105.6円/ドル
	通期平均	106.6円/ドル	通期平均	106.9円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	173,798	162,721
受取手形及び売掛金	148,765	84,760
たな卸資産	38,987	37,154
その他	72,020	98,861
貸倒引当金	△13,768	△12,566
流動資産合計	419,802	370,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	177,320	170,261
坑井（純額）	261,931	256,166
機械装置及び運搬具（純額）	1,254,865	1,241,569
土地	18,596	18,608
建設仮勘定	552,866	360,858
その他（純額）	9,790	26,587
有形固定資産合計	2,275,372	2,074,051
無形固定資産		
のれん	42,206	37,135
その他	493,124	408,008
無形固定資産合計	535,330	445,143
投資その他の資産		
投資有価証券	378,527	298,304
長期貸付金	718,976	918,573
生産物回収勘定	568,377	578,336
その他	23,718	21,664
貸倒引当金	△818	△591
生産物回収勘定引当金	△66,897	△69,762
探鉱投資引当金	△2,395	△2,423
投資その他の資産合計	1,619,489	1,744,102
固定資産合計	4,430,192	4,263,297
資産合計	4,849,995	4,634,230



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,798	20,298
短期借入金	166,831	214,219
未払法人税等	43,190	14,918
賞与引当金	1,334	—
役員賞与引当金	108	81
事業損失引当金	8,635	8,972
探鉱事業引当金	11,808	8,161
資産除去債務	780	527
その他	146,996	113,727
流動負債合計	401,483	380,906
固定負債		
長期借入金	950,948	1,035,402
株式給付引当金	42	63
特別修繕引当金	537	540
退職給付に係る負債	8,011	8,004
資産除去債務	136,101	140,282
その他	55,694	50,254
固定負債合計	1,151,334	1,234,546
負債合計	1,552,818	1,615,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	674,374	674,374
利益剰余金	1,763,034	1,593,796
自己株式	△5,432	△5,428
株主資本合計	2,722,786	2,553,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,570	△792
繰延ヘッジ損益	△18,128	△60,095
為替換算調整勘定	330,546	266,840
その他の包括利益累計額合計	317,988	205,952
非支配株主持分	256,400	259,272
純資産合計	3,297,176	3,018,776
負債純資産合計	4,849,995	4,634,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	592,798
売上原価	339,437
売上総利益	253,360
探鉱費	5,945
販売費及び一般管理費	56,117
営業利益	191,298
営業外収益	
受取利息	974
受取配当金	6,119
持分法による投資利益	28,158
その他	6,013
営業外収益合計	41,265
営業外費用	
支払利息	15,621
生産物回収勘定引当金繰入額	2,886
為替差損	7,307
その他	7,748
営業外費用合計	33,563
経常利益	199,000
特別損失	
減損損失	191,297
特別損失合計	191,297
税金等調整前四半期純利益	7,703
法人税、住民税及び事業税	145,698
法人税等調整額	△16,984
法人税等合計	128,713
四半期純損失(△)	△121,010
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,417
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△125,427

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	△121,010
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△6,368
繰延ヘッジ損益	353
為替換算調整勘定	△63,920
持分法適用会社に対する持分相当額	△44,584
その他の包括利益合計	△114,521
四半期包括利益	△235,531
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△237,463
非支配株主に係る四半期包括利益	1,932

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	88,376	166,358	52,359	274,595	11,108	592,798	—	592,798
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	4,451	—	—	—	4,451	△4,451	—
計	88,376	170,810	52,359	274,595	11,108	597,250	△4,451	592,798
セグメント利益又は損失(△)	16,472	39,816	3,169	144,169	△2,008	201,619	△10,321	191,298

(注) 1 セグメント利益の調整額△10,321百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

油価の下落等に基づく事業環境の悪化により、以下の通り減損損失を計上しました。

「アジア・オセアニア」セグメント・・・プレリユードFLNGプロジェクト130,029百万円、バユ・ウ  
ンダンガス・コンデンセート田8,948百万円

「米州」セグメント・・・米国シェールオイルプロジェクト33,484百万円、ルシウス油田18,833百万  
円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前年同一期間(注) 8 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
日本	原油	0.9百万バレル (日量3.3千バレル)	0.8百万バレル (日量3.1千バレル)
	天然ガス	34.0十億CF (日量124.5百万CF)	30.9十億CF (日量112.8百万CF)
	小計	7.3百万BOE (日量26.7千BOE)	6.6百万BOE (日量24.2千BOE)
	ヨード	412.2t	416.2t
	発電	169.4百万kWh	136.1百万kWh
アジア・オセアニア	原油	12.1百万バレル (日量44.3千バレル)	11.6百万バレル (日量42.3千バレル)
	天然ガス	254.4十億CF (日量931.9百万CF)	289.3十億CF (日量1,055.7百万CF)
	小計	60.8百万BOE (日量222.7千BOE)	67.2百万BOE (日量245.3千BOE)
	発電	245.0百万kWh	277.1百万kWh
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	12.7百万バレル (日量46.5千バレル)	14.4百万バレル (日量52.5千バレル)
	天然ガス	6.6十億CF (日量24.1百万CF)	6.8十億CF (日量25.0百万CF)
	小計	13.9百万BOE (日量50.8千BOE)	15.6百万BOE (日量56.9千BOE)
	硫黄	60.2千t	59.6千t
中東・アフリカ	原油	64.5百万バレル (日量236.1千バレル)	64.9百万バレル (日量236.9千バレル)
米州	原油	2.4百万バレル (日量8.7千バレル)	2.3百万バレル (日量8.4千バレル)
	天然ガス	19.4十億CF (日量71.2百万CF)	14.6十億CF (日量53.3百万CF)
	小計	6.0百万BOE (日量21.9千BOE)	5.0百万BOE (日量18.3千BOE)
合計	原油	92.5百万バレル (日量339.0千バレル)	94.0百万バレル (日量343.1千バレル)
	天然ガス	314.4十億CF (日量1,151.6百万CF)	341.6十億CF (日量1,246.8百万CF)
	小計	152.4百万BOE (日量558.3千BOE)	159.4百万BOE (日量581.7千BOE)
	ヨード	412.2t	416.2t
	発電	414.5百万kWh	413.2百万kWh
	硫黄	60.2千t	59.6千t

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、1月1日から9月30日の実績となっております。

4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前年同一期間(2019年1月1日から2019年9月30日)は原油103.0百万バレル(日量377.4千バレル)、天然ガス328.6十億CF(日量1,203.8百万CF)、合計166.1百万BOE(日量608.5千BOE)、当第3四半期連結累計期間は原油102.1百万バレル(日量372.5千バレル)、天然ガス350.5十億CF(日量1,279.3百万CF)、合計169.1百万BOE(日量617.0千BOE)となります。

5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量

6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。

7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

8 前年同一期間とは、当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年9月30日)に対応する前年の同一期間(2019年1月1日から2019年9月30日)を指します。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前年同一期間(注)2 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	576千バレル	4,150	474千バレル	2,339
	天然ガス (LPGを除く)	59,739百万CF	89,480	56,462百万CF	75,210
	LPG	2千バレル	12	1千バレル	8
	その他		13,546		10,818
	小計		107,190		88,376
アジア・オセアニア	原油	11,833千バレル	83,687	11,415千バレル	52,613
	天然ガス (LPGを除く)	222,337百万CF	109,653	266,232百万CF	111,629
	LPG	247千バレル	2,130	208千バレル	2,116
	小計		195,472		166,358
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	原油	10,211千バレル	70,699	13,553千バレル	51,407
	天然ガス (LPGを除く)	6,703百万CF	1,391	6,744百万CF	1,336
	その他		△75		△384
	小計		72,015		52,359
中東・アフリカ	原油	63,947千バレル	460,076	64,037千バレル	274,595
米州	原油	1,314千バレル	7,982	2,735千バレル	9,358
	天然ガス (LPGを除く)	18,694百万CF	1,898	14,321百万CF	1,749
	小計		9,881		11,108
合計	原油	87,880千バレル	626,596	92,214千バレル	390,314
	天然ガス (LPGを除く)	307,472百万CF	202,423	343,758百万CF	189,925
	LPG	249千バレル	2,142	210千バレル	2,125
	その他		13,471		10,433
	合計		844,635		592,798

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前年同一期間とは、当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年9月30日)に対応する前年の同一期間(2019年1月1日から2019年9月30日)を指します。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。